

<プログラム詳細>

- ① 講演「我が国における研究インテグリティの確保を巡る状況について」
文部科学省 科学技術・学術政策局

参事官(国際戦略担当) 上田 光幸氏

我が国の研究力向上のためには研究活動の国際化・オープン化が不可欠である一方、それらに伴う新たなリスクへの対応として、研究インテグリティの確保が重要となってきており、その動向や取組みを紹介する。

- ② 研究インテグリティに関する事例紹介
講演「研究インテグリティ確保のための学内体制 ～大学法務機能との関係～」

九州大学 法務統括室 室長補佐 佐藤 弘基氏

九州大学が大学の国際化推進に資するものとして設置運営している法務機能(法務統括室)について、研究インテグリティの確保に向けた体制整備の検討や運用にどのように関係させているのか、その取組み方針を紹介する。

- ③ 安全保障輸出管理の取組み紹介

- 1) 講演「輸出管理業務の最適化に向けて～組織を越えたネットワーク強化の取組み～」

電気通信大学 研究戦略推進室 URA

輸出管理マネージャー 小野 薫

健全な教育研究の進展を保障する観点から、今年度から本学で実施している安全保障輸出管理体制の再構築の取組みと、多摩地区大学等輸出管理ネットワークの立ち上げなどネットワーク強化の取組みについて紹介する。

- 2) 講演「順天堂大学における安全保障輸出管理の取組み」

順天堂大学 研究戦略推進センター

安全保障輸出管理担当 滑川 哲章

本学の安全保障輸出管理規程の施行(2020年6月)に至るまでの経緯や現行の取組みなどに着目し、安全保障輸出管理体制の手続きについて紹介する。

#講演、事例紹介等を踏まえて、研究支援の現場における研究インテグリティをめぐる諸問題について意見交換を行います。この意見交換を通じて、研究の健全性・公正性の確保に向けて、組織を越えたネットワークの強化につながることを期待します。

積極的なご参加をお待ちしております。